

令和2年3月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

輸出額は「自動車」などが増加したものの、「荷役機械」、「石油製品」などが減少したことから、伸率（対前年同月比）3.4%の減少となった。また、輸入額は「原油及び粗油」などが増加したものの、「液化天然ガス」、「半導体等電子部品」などが減少したことから、同3.2%の減少となった。

これにより差引額は、529億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	732億円	▲3.4%	1,261億円	▲3.2%	▲529億円	▲2.9%
	4カ月連続の減少		9カ月連続の減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1)自動車	78億円	+342.2%	輸入	増加品目	(1)原油及び粗油	756億円	+3.2%
		(2)科学光学機器	17億円	+110.3%			(2)石炭	25億円	+88.6%
		(3)原動機	23億円	+60.7%			(3)非鉄金属鉱	7億円	+432.3%
	減少品目	(1)荷役機械	3億円	▲92.5%		減少品目	(1)液化天然ガス	190億円	▲17.9%
		(2)石油製品	126億円	▲13.6%			(2)半導体等電子部品	3億円	▲81.8%
		(3)有機化合物	28億円	▲41.2%			(3)鉄鋼	13億円	▲32.8%
	地域別動向					地域別動向		増加：アジア 減少：大洋州、中東	

（参考）ドルレートは、107.96円（前年同月比2.9%、3.2円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。